

B310		東洋美術史概説2（中国絵画通史2）	
英名科目名	Introduction to History of Oriental Arts 2		
大学名	京都市立芸術大学		
連絡先	教務課美術教務担当 T E L : 075-334-2220 F A X : 075-334-2345		
担当教員	竹浪 遠(美術学部 准教授)		
開講期間	2021年09月21日(火)～2022年01月25日(火) 2講時 10時40分～12時10分(毎週火曜日) 年内は12月21日まで 新年は01月04日から		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	火曜日 2講時
単位数	2	履修年次	1年次以上
会場	科目開設校キャンパス		
授業定員	50		
単位互換生定員	5	京カレッジ生定員	5
試験・評価方法	平常点(授業参加状況および随時行う小課題)3割、レポート7割で評価する。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	入学金: 28,200円 授業料: 28,800円		
別途負担費用			
その他特記事項	classroomのクラスコードは、qac3pyです。履修者は大学アカウントを使って登録してください。今期の授業は資料提示とMeetを併用する予定です。『論語』、『老子』など中国の代表的な古典を読むことを勧めます。		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業目標】 前期の東洋美術史概説1に引き続き、中国絵画史に関する基礎的な知識と研究方法を習得し、美術研究はもとより制作や鑑賞にも活用できるようになることを目標とする。</p> <p>【授業概要】 北宋から近代までの絵画状況を現存作品と関連文献によって紹介する。代表的な作品の主題や表現、時代背景に注目し、プロジェクターを用いて解説する。</p> <p>【履修上の注意】 東洋美術史概説1とあわせて履修するのが望ましい。</p>			
講義スケジュール			
第1回 授業概要の説明(ガイダンス) 第2回 五代までの中国絵画の展開(復習) 第3回 山水画の黄金期 北宋1 第4回 郭熙の山水画とその理論 北宋2 第5回 蘇軾周辺の文人画家たち 北宋3 第6回 徽宗とその画院 北宋4 第7回 画院の絵画 南宋1 第8回 禅僧の墨戯 南宋2 第9回 文人の絵画 元1 第10回 元末四大家と李郭派 元2 第11回 浙派の多彩な技巧 明1 第12回 呉派文人画と薰其昌 明2 第13回 南宋正統派の画家たち 清1 第14回 江南諸都市の画派と個性派 清2 第15回 揚州八怪から近代への展開 清3～近代			
教科書	とくに定めない。各回ごとに講義レジュメを配布する。		
参考書	『世界美術大全集 東洋編』全17巻 (小学館、1997～2001年) 曾布川寛監修、 関西中国書画コレクション研究会編 『中国書画探訪 - 関西の収蔵家とその名品 - 』 (二玄社、2011年)		